

ICT 通信

～子どもたちの成長につなげるために～

～生成 AI 編～

(学校での生成 AI 利用に同意されていない御家庭につきましては、各御家庭でお子様の指導をお願いいたします。)

こんにちは。厚別西小の今年度の ICT 推進担当者です。今年度最後の ICT 通信です。

今回は生成 AI を取り上げます。気を付けなければならないことや、ちょっとした使い方を御紹介いたします。

生成 AI とは



そもそも生成 AI とは、指示文(プロンプト)に応じて、コンピューターが学習したことを基に会話などのテキストや画像、音声、動画といったものを作ることができる人工知能のことです。とても便利である反面、使い方を間違えると困りも大きくなるため、使用前に学習しました。都度、継続的に指導していきますが、保護者の皆様にもお伝えいたします。

気を付けること

①個人情報入力の禁止

子どもたちの会話によると、プライベートな端末でも生成 AI を利用しているようです。御家庭でも確認しておきましょう。

名前などを入力すると、そこから情報が漏洩する可能性を否定できません。学校名と名前だけでも立派な個人情報です。写真なども、もちろんですね。

②人間中心の原則

AI は未だ不完全さがあります。誤情報など間違うこともあるので、最終チェックは人が行います。また、偏見を助長するような結果を出力する可能性もあります。批判的な目を養い、出力を鵜呑みにしないことが重要です。

滑らかな出力に正しさを感じてしまうバイアス(圧力)も人は受けてしまうようですよ。



③著作権への配慮

学校では「授業」について著作権法の例外がありますが、御家庭（の端末）での利用は訴えられてしまうなんてことも現実としてあります。例えば、某有名キャラクターを生成 AI で作成して、インターネット上にアップロードしてしまうと、損害賠償請求の対象になります。

④AI への依存問題



計算も文章も AI だとあっという間です。どのような指示文を入力していくべきか考える力も大事ですが、すべてを AI に任せてしまうと、言うまでもなく「自分でできない子ども」に育っていきます。自分の力で取り組んで鍛えるべきところ、AI にヒントをもらうところなど、教育の目的に沿って利用していきます。



ちょっとした使い方

最後にちょっとした使い方を御紹介いたします。家庭学習などにも御活用ください。

Gemini

学校

あなたは小学校の先生です。小学校6年生算数の「比」のテストが行われます。テスト対策の問題を作成してください。

◆ 思考プロセスを表示 ▾

小学校6年生の算数「比」の単元について、基本から応用までをバーしたテスト対策クイズを作成します。

小6算数「比」マスタークイズ
12月2日 23:40

インラクティブクイズ なしで再試行

比の計算は、分数や小数が混ざっても「簡単な整数の比になります」とがポイントです。このクイズでしっかり練習して、テストで100点を目指しましょう！応援しています！

戻る 前へ 次へ

1分もしないうちに専用ドリルの完成です。しかも、ヒントもあります！

ヒントを見る ▾

最初に AI へ役割を与えると意図した結果に結び付きやすいです。

Geminiへのプロンプトを入力

ツール

思考モード ▾

次へ

Google の Gemini を活用しました。プロンプトは「あなたは小学校の先生です。小学校6年生算数の『比』のテストが行われます。テスト対策の問題を作成してください。」です。学年や教科、単元名を入れ替えることができます。

「苦手が見つかったら、どうする？」と子どもたちに尋ねたところ、「詳しい解説をして」や「似たような問題を出して」と追加してプロンプトを入力するという回答が返ってきました。使いこなす力はやはり子どもの方が高そうです。AI が当たり前のこれから時代を生き抜く子どもたちですから、自分の成長へと活用できるよう御家庭と協力して子どもたちを育てていきたいです。